「UNDPとの連携事業「若者の経済参画と社会イノベーションのための社会経済」：河野大使によるビジネスコンテスト表彰式への出席」

12月12日（日）

12月12日、河野大使は当地 UNDP が主催した、「アルジェリアの若者による革新的な社会連帯ビジネスを対象としたコンテスト」の表彰式に出席しました。同コンテストは、我が国がUNDP に拠出した令和元年度補正予算を活用した事業である「若者の経済参画と社会イノベーションのための社会経済」の一環として行われたものです。4つの県から参加した17組の最終選抜者たちが真剣なプレゼンテーションを行い、7組がビジネス立ち上げ資金を勝ち取りました。河野大使からは、コンテスト出場者に祝意を贈るとともに、若者の活力がアルジェリアの希望となっていると述べました。

ベラシェド USTO 教授への叙勲伝達式開催

12月4日（土）

12月4日、河野大使はベラシェド・オラン科学技術大学（USTO）教授への叙勲伝達式をUSTO 大講堂にて開催しました。ベラシェド教授は30年以上も両国の学術交流及び相互理解の促進に寄与され、その功績に対する日本からの高い評価の証として、旭日中綬章を受章しました。

河野大使のオラン出張

12月3日（金）～5日（日）

12月3～5日、河野大使はベラシェド USTO 教授への旭日中綬章の叙勲伝達式のためオランに出張し、オラン県知事、USTO 学長、オラン商工会議所、コティディアン・ドラン、SGCO ワイン工場やソナトラックを訪問し、関係者と今後の更なる協力について意見交換を行いました。

河野大使の草の根・人間の安全保障無償資金協力引き渡し式への出席（シュレフ県）

11月14日（日）

　11月14日、河野大使は、シュレフ県にあるNGO「アメル・シュレフ県知的障害児童支援団体」の本部で開催された草の根・人間の安全保障無償資金協力引き渡し式に出席しました。

　今回の協力で日本政府は、同 NGO が運営する知的障害児童支援センターで児童の精神運動性強化指導を行うために必要な教育機材及び事務機材を購入するために6，658，400ディナールの資金供与を行いました。

河野大使のゼグダール産業大臣への表敬

10月13日（水）

10月13日、河野駐アルジェリア日本国大使は、ゼグダール産業大臣を表敬し、日アルジェリア経済関係について意見交換を行いました。ゼグダール産業大臣からは、日本企業によるアルジェリアへの更なる投資への期待が示されました。

ABEイニシアティブ研修生との意見交換

10月11日（月）

10月11日、河野駐アルジェリア日本国大使は、今秋に日本に留学する1名の「アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ（ABE イニシアティブ）」研修生及び過去の ABE 研修生2名を招いて意見交換を行いました。ABEイニシアティブは、アフリカの若者向けに日本の大学での修士号取得及び日本企業などでのインターンシップの機会を提供し、アフリカの産業人材育成と日本企業のアフリカビジネスを支援することを目的としています。

- 【JICA ウェブサイト】
  https://www.jica.go.jp/africahiroba/business/detail/03/index.html

意見交換の中で、河野大使より激励の言葉をかけるとともに、同研修生が両国の経済・文化関係の強化に貢献していくことを期待していると述べました。また留学生側からも、ABE イニシアティブ研修生として日本に留学することを光栄に思う旨が述べられ、自らの研究・開発を続け、日アルジェリア二国間関係に貢献していきたいとの決意が表明されました。

草の根・人間の安全保障無償資金協力：ガルダイア県 NGO タゲミの視察

10月6日（水）

10月6日、当館はガルダイア県の NGO タゲミ（TAGEMI）本部を訪問し、平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力案件のフォローアップを行いました。タゲミは、日本国から供与された 60,694 ユーロで白内障患者用の手術用顕微鏡等の医療機器を購入し、これまでに全国での白内障巡回診療 10,877 件、眼科手術 1,502 件を実施しています。タゲミからは、日本との良好な協力関係について謝意が示されました。

河野大使のティル国家経済社会環境評議会（CNESE）議長訪問

10月3日（日）

10月3日、河野駐アルジェリア日本国大使は、ティル国家経済社会評議会（CNESE）議長を訪問し、アルジェリアの経済政策や日・アルジェリア間の経済分野での協力強化について意見交換を行いました。

アルジェリアビジネス・経済セミナーの開催

9月28日（火）

9月28日、国連工業開発機関（UNIDO）東京投資・技術移転促進事務所及びアルジェリア投資促進庁（ANDI）の主催により、オンラインで「アルジェリアビジネス・経済セミナー：コロナ禍の挑戦とチャンス」が開催されました。アルジェリアからはベンシェリフ駐日大使、クイラ ANDI 投資担当局長、ベフルール・アルジェリア商工会議所（CACI）所長、ジュアンビ・ソネルガス（国営電力・ガス企業）事務総長等が参加したほか、日本側からも120名超が参加する等ビジネス関係促進に向けての高い関心が見られました。

河野大使は、セミナー冒頭で、最近のアルジェリアの政治経済情勢について触れながら、両国間のビジネスの新たな可能性について述べました。

- 【UNIDO ホームページ】
  https://www.unido.or.jp/coming/11248/

河野大使のシリニ・アルジェリア柔道連盟会長との意見交換

6月30日（水）

６月30日、河野大使は、来訪したシリニ・アルジェリア柔道連盟会長と面会し、2020東京オリンピックに出場予定の選手の準備状況や今後の柔道分野の協力の可能性について意見交換を行いました。

河野大使のアルカブ・エネルギー・鉱業大臣への表敬

6月24日（木）

６月24日、河野大使は、アルカブ・エネルギー・鉱業大臣を表敬し、アルジェリアのエネルギー分野について意見交換を行いました。アルカブ大臣からは、エネルギー分野における日本企業の貢献に対して高い評価が示されるとともに、アルジェリアの水不足対策における日本の知見の活用について期待が示されました。

河野大使のカルディ青年・スポーツ大臣への表敬

6月24日（木）

６月２２日、河野大使はカルディ青年・スポーツ大臣を表敬し、同大臣付きのスアクリ・エリートスポーツ担当国務長官の同席の下、開幕まであと一ヶ月となった東京オリンピック・パラリンピック大会について、またスポーツ分野をはじめとした二国間協力のさらなる強化について、意見交換を行いました。

河野大使のフェルーキ漁業・漁業生産大臣への表敬

6月21日（月）

６月２１日、河野大使は、フェルーキ漁業・漁業生産大臣を表敬し、国内の漁業政策につき意見交換を行ったほか、特に漁業分野の研修等における二国間協力の強化について意見交換を行いました。

河野大使のJICA漁業管理研修視察

6月21日（月）

６月２１日、河野大使は、アルジェリア漁業・漁業生産省にて行われた JICA 漁業管理研修を視察しました。漁業管理研修はオンラインで行われ、アルジェ県、オラン県、スキクダ県、ティジ・ウズ県などの漁業・漁業生産省や関係機関の職員約20名が参加しました。

アルジェリアに対するコールド・チェーン整備のための緊急無償資金協力の決定

５月２４日（月）

５月２４日、河野大使は、ブカリ・UNICEF アルジェリア代表の訪問を受け、アルジェリアでの協力プロジェクト等の状況について意見交換しました。

４月２７日、我が国政府は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けるアルジェリアに対する支援として、約６７万ドル（約７，３００万円）の緊急無償資金協力を実施することを決定しました。国連児童基金（UNICEF）を通じ、中南米・アフリカ諸国国内のワクチン接種体制を構築する「ラスト・ワン・マイル支援」として、アルジェリアへの保冷設備や運搬用車両等の機材供与等を通じてコールド・チェーンの整備を実施します。

本支援は、昨年度に UNICEF を通じて行った緊急支援に引き続き、アルジェリアにおける新型コロナウイルス感染症対策に貢献することを目的としています。我が国は「ワクチンの公平な供給を目指す国際枠組み（COVAX）」の主要拠出国として、安価な必須医薬品やワクチンをはじめとする質の高い基礎保健サービスへのアクセスや感染症対策に国際社会とともに取り組んでいきます。また、６月には先進国による官民連携の国際組織「Gavi ワクチンアライアンス」と共催で COVAX サミットを開催し、各国へのワクチン支援拠出を呼び掛けます。

シェルギ元アフリカ連合平和安全保障委員に対する旭日重光章授与

４月２９日（木）

４月２９日付の発令で、シェルギ元アフリカ連合平和安全保障委員は令和３年春の叙勲に際して旭日重光章を受章しました。シェルギ元 AU 委員は、日本・AU 間の関係強化並びに TICAD5、TICAD6 及び TICAD7 の成功に多大なる貢献をされました。

- アフリカ連合日本政府代表部
  https://www.au-mission.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00047.html
- 外務省
  https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/protocol/jokun.html

河野大使によるテブン大統領への信任状捧呈

3月28日（日）

３月２８日、河野大使は、大統領府においてテブン大統領に信任状を捧呈しました。その後、二国間協力関係の強化について同大統領と懇談しました。

ムラ・UNHCR アルジェリア代表による大使訪問

2月28日（日）

２月２８日、河野大使は、ムラ・UNHCR アルジェリア代表の訪問を受け、アルジェリアにおける難民の状況及び UNHCR の当国における活動について意見交換しました。日本政府はアルジェリアにおける難民、庇護申請者、妊婦の保健サービスへのアクセス改善を図るため、UNHCR を通じて 100 万米ドルの支援を決定しました。本プロジェクトはユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の推進及び持続可能な開発目標（SDGs）の実現に沿ったものです。

河野大使のジカラ投資開発庁（ANDI）長官との意見交換

2月17日（水）

２月１７日、河野駐アルジェリア日本国大使は，ジカラ投資開発庁（ANDI）長官と面会し，アルジェリアにおけるビジネス環境改善に向けた最近の措置や外国企業による投資促進のためのANDIの支援策などについて意見交換を行いました。

河野大使のジェラド首相への表敬

２月７日（日）

２月７日、河野駐アルジェリア大使はジェラド首相を表敬し、貿易、投資、保健、治安・テロ対策等、様々な分野における二国間協力の更なる強化の展望、及び最近の国際・地域情勢について意見交換を行いました。

河野大使のアイト・アリ・ブラハム産業相への表敬

２月１日（月）

２月１日、河野駐アルジェリア大使は、アイト・アリ・ブラハム産業相を表敬し、最近の投資促進のための施策や日本企業のアルジェリアにおける投資の可能性について意見交換を行いました。

河野大使のアグリ・アルジェリア市民雇用者連合（CAPC）会長への表敬

1月25日（月）

１月２５日、河野駐アルジェリア大使は、アグリ・アルジェリア市民雇用者連合（CAPC）会長を表敬し、アルジェリア経済の最近の進展や日・アルジェリア間の経済分野での一層の協力強化の可能性について意見交換を行いました。なお、CAPC は日本の経団連にあたる団体です。